

ZRX1100 ('97~'00) / 1200 ('01~'08) / 1200DAEG ('09~'16)

3D-TECH フロントフェンダー 取り扱い説明書

PARTS-NO. 072106-BG/CB/WG

取付け・取り扱い前に必ずお読み下さい。

ポッシュフェイス製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。
ポッシュフェイス製品はすべて以下のことを前提といたしております。
ご熟読の上、ご理解頂きますようお願い致します。

1. 取付けは車両本体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックによって行われていること。
2. 商品は目的に合った正しい取付け、取り扱いが行われていること。
3. 道路交通法を遵守すること。
4. 運行前点検及び保守整備を必ず行うこと。
振動によりボルト・ナットが緩む可能性があります。走行前は必ず各部の締め具合を確認してください
5. 組み立てミス等によるパーツ、その関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

以上の事柄を必ずお守り下さい。

正しい取付け・取り扱いが守られない使用においての商品の品質は保証出来ません。

また、ポッシュフェイス㈱は当社製品の品質についてのみに責任を持つものであり、修理工賃・整備費用や車両を使用できなかった事による不便さ、及び損失など弊社製品の品質以外のどのような事柄に対しても、責任を負いませんので予め御了承下さい。

キット内容

1. フロントフェンダー	1ヶ	2. M6 x 3.5mm ボタンキャップボルト	2本
3. M6 x 3.0mm ボタンキャップボルト	2本	4. M6 x 2.2mm キャップボルト	2本
5. M6 平ワッシャー	6枚	6. M6 ロックナット	4ヶ
7. M6 x T10 アルミカラー	2ヶ	8. M6 x T8 アルミカラー	2ヶ
9. 6 x 2.0 x T4 ラバーワッシャー	4枚		

取付け上のご注意

1. センタースタンド及びメンテナンススタンドで車体を立て、車体を安定させた状態で作業を行って下さい。
2. 取付けの際、車体誤差等によりフェンダー本体の取付け穴を若干加工する必要がある場合があります。
3. 本製品はFRP製ですので、ボルトの締め付け過ぎには十分注意して下さい。
4. 製品の性質上、熱による変質の恐れがありますので、ポリマー加工等、熱の加わる加工、作業はしないで下さい。

組み付け方法

ノーマルフェンダーの取り外し

1. はじめにフロントフェンダー左側後部にあるケーブルクランプをフェンダー本体からあらかじめ引き抜いておきます。
※1200DAEGはケーブルクランプとメーターケーブルを外す作業はありません。
2. 図1のメーターケーブルを取り外し、1であらかじめ引き抜いていたホースクランプだけを取り外し、メーターケーブルを元通りに組み付けます。(取り外したホースクランプは使用しません。)

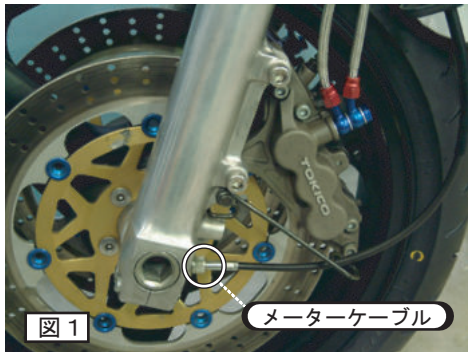


図1

メーターケーブル

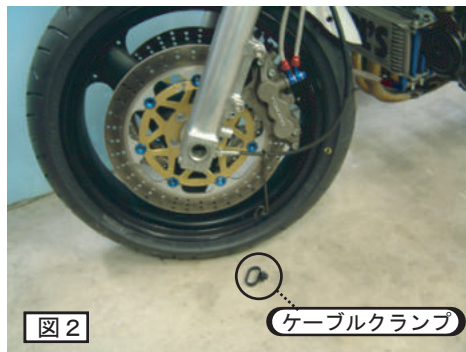


図2

ケーブルクランプ

※1200DAEGはフロントタイヤを外してから作業を行って下さい。

3. 純正フロントフェンダーを止めているボルトを取り外します。
後ろ側の純正ボルトは1100/1200Rは再利用します。
4. 純正フロントフェンダーを下へずらし、フロントタイヤに沿わせるようにしながら前方へ抜き取ります。

フロントフェンダーの組み付け

5. フロントフォークとの干渉により、本体に傷がつく場合があるので、図3の矢印の部分の左右両側にテープ等を貼り、傷付きを防止した上で、組み付けすることをお勧めします。(メッシュ部分で怪我等をしないように十分に注意して作業を行って下さい。)



図3

6. 取り外しと逆の手順でフロントフェンダーを差込み、穴の位置を合わせます。
7. フロントフェンダーを付属の部品で仮止めします。(図4)

- A
- 1100/1200R
M6 x 3.5mm ボタンキャップボルト → M6 平ワッシャー → フロントフェンダー → ラバーワッシャー → M6 x T10 アルミカラー → フロントフォーク → M6 平ワッシャー → M6 ロックナットの順で仮止めします。
※オーリンズフロントフォークを装着している場合は付属のM6 x T10 アルミカラーの代わりにM6 x T5のUNIVカラー2個(別売り)を使用して下さい。

- 1200DAEG
M6 x 3.0mm ボタンキャップボルト → M6 平ワッシャー → フロントフェンダー → ラバーワッシャー → M6 x T8 アルミカラー → フロントフォーク → M6 平ワッシャー → M6 ロックナットの順で仮止めします。

- B
- 1100/1200R
純正ボルト → 純正ブレーキホースクランプ → フロントフォーク → フロントフェンダー → M6 平ワッシャー → M6 ロックナットの順で仮止めします。

- 1200DAEG
M6 x 2.2mm キャップボルト → 純正ブレーキホースクランプ → フロントフォーク → ラバーワッシャー → フロントフェンダー → M6 平ワッシャー → M6 ロックナットの順で仮止めします。※オーリンズフロントフォーク未確認です。

8. 「タイヤとフロントフェンダーのクリアランス」が十分であることを確認してから各所の本締めを行って下さい。
最後に各所の点検を行い、異状が無いことが確認できたら、作業は終了です。
※1200DAEGはフロントタイヤを取り付けて作業終了です。

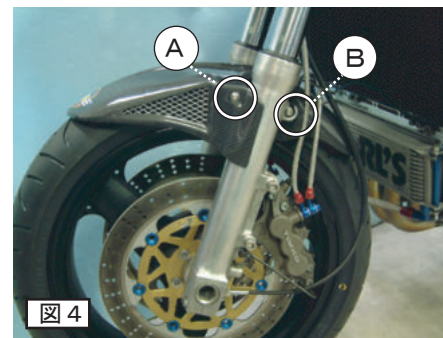


図4



完成図

Motorcycle Modernize
POSH Faith
CO;LTD.

ポッシュフェイス㈱
本社

大阪府堺市堺区南清水町1-7-14
TEL 072-229-2468

東京支社

東京都東久留米市南町4-2-8
TEL 042-452-5444